



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月7日

上場会社名 株式会社ルネサンス 上場取引所 東
 コード番号 2378 URL <https://www.s-renaissance.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 岡本 利治
 問合せ先責任者(役職名) 取締役専務執行役員最高財務責任者 (氏名) 安澤 嘉丞 (TEL) 03-5600-7811
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	47,572	46.7	1,682	59.4	1,189	38.0	724	17.8
2024年3月期第3四半期	32,422	7.0	1,055	111.9	862	276.3	614	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 720百万円(22.9%) 2024年3月期第3四半期 586百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	37.53	32.32
2024年3月期第3四半期	31.75	29.70

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	53,760	11,944	22.2
2024年3月期	53,194	11,425	21.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 11,932百万円 2024年3月期 11,413百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	3.00	—	7.00	10.00
2025年3月期	—	3.00	—		
2025年3月期(予想)				9.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日公表の「配当予想の修正(創業45周年記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご参照ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,500	45.6	1,900	50.6	1,200	128.8	800	26.4	41.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	21,379,000株	2024年3月期	21,379,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	2,482,987株	2024年3月期	2,490,706株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	18,892,814株	2024年3月期3Q	18,888,294株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)1ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
A種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	4.78	—	4.78	9.56
2025年3月期	—	4.78	—		
2025年3月期(予想)				4.78	9.56

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年12月31日）においては、スポーツクラブの在籍会員数が堅調に推移したことに加え、前連結会計年度末に100%連結子会社となった株式会社スポーツオアシス（以下、「オアシス」といいます。）のホームフィットネス事業である家庭用運動機器の販売が引き続き好調に進んだこと等により、売上高は計画を上回る結果となりました。コスト面においては、政府の補助により光熱費が抑えられたこと等により、計画を下回りました。また、経常利益は円安の影響による為替差益を計上したこと等により、計画を上回り増益となりました。この結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高475億72百万円（前年同期比46.7%増）、営業利益16億82百万円（前年同期比59.4%増）、経常利益11億89百万円（前年同期比38.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益7億24百万円（前年同期比17.8%増）となりました。

当社グループは、「生きがい創造企業」という企業理念のもと、「人生100年時代を豊かにする健康のソリューションカンパニー」を長期ビジョンに掲げ、すべてのライフステージにおいて、人々が心身ともに「健康」で「生きがい」を持って豊かに過ごせることを目指し、事業活動に取り組んでおります。また、2024年5月に「2024-2027中期経営計画」を策定し、大きな方向性である、①総合型スポーツクラブのリーディングカンパニーとして業界をリード ②フィットネス業界の枠を超えた中長期成長ドライバー創出、に向けその初年度をスタートしました。

<スポーツクラブ事業>

スポーツクラブ事業では、既存施設の新規入会者数が好調に推移し、特に法人契約を結ぶ企業・健康保険組合向け会員種別であるマンスリーコーポレート会員の新たな入会プランが引き続き好評となりました。また、10月に東急不動産株式会社が事業主となり、オアシスが運営受託する総合ウェルビーイング施設「CARAPPO 虎ノ門ヒルズ（東京都港区）」を、11月に24時間ジムとスタジオを併設した「ジム&スタジオ」業態の4施設目となる「ジム&スタジオ ルネサンス 東あずま24（東京都墨田区）」を新規開設しました。

当第3四半期連結累計期間においては、上記新規施設に加え、前連結会計年度に新規出店した4施設及び2024年3月に事業継承し4月にリニューアルオープンした「スポーツクラブ ルネサンス KSC金町24」、並びにオアシスの会員数の増加により、スポーツクラブ事業の売上高は400億79百万円（前年同期比36.3%増）、当第3四半期連結会計期間末の在籍会員数は500,986名（うちオンライン会員数65,750名）（前年同期比27.8%増）となりました。

スポーツクラブ運営のノウハウを活かしたBtoG領域（地域の健康づくり）では、オアシスのホームフィットネス事業部が企画設計開発を手掛けたバランスボールを活用し、福岡市と共働して「バランスボールを活用した転倒災害予防実証実験」を実施しました。本取組において転倒リスクの低減に有意な成果が得られ、厚生労働省による、安全で健康に働ける職場環境づくりに向けた優れた取組を表彰する「SAFEアワード」のサービス産業部門 企業等間連携部門で最高位のゴールド賞に選出されました。また、各自治体と連携した地域の健康づくり及び防災の取組として、当第3四半期連結会計期間において熊本県熊本市、岐阜県本巣市、福島県双葉郡広野町と地域の健康増進等に関する協定を締結したほか、千葉県野田市と災害時の当社施設利用に関する協定を締結しました。当第3四半期連結会計期間末において、以上の4自治体を含み、30の自治体と健康増進や防災等に関連する連携協定を結んでおります。

BtoB領域（企業・健康保険組合向け働く人の健康づくり）では、引き続き、住友生命保険相互会社（大阪府大阪市中央区）のVitality会員の利用を中心に、オンラインレッスンサービス「RENAISSANCE Online Livestream」を通じた企業の健康づくり施策のサポートに取り組みました。また、ヘルスリテラシーの向上を通じて企業の健康経営の実践を支援するオンライン健康サービス「スマートAction」を、企業・健康保険組合等に向けて提供開始しました。

<介護・医療周辺事業>

介護・医療周辺事業では、リハビリ特化型デイサービス「元氣ジム」を中心とする介護リハビリ事業が堅調に推移し、当第3四半期連結累計期間の売上高は15億16百万円（前年同期比4.0%増）となりました。施設数の拡大においては、鎌倉エリア及び横浜エリアのドミナント展開として、10月に「ルネサンス 元氣ジム大船岡本（神奈川県鎌倉市）」、11月に「ルネサンス 元氣ジム弥生台（神奈川県横浜市）」の2施設を新規開設しました。

<ホームフィットネス事業>

ホームフィットネス事業では、家庭用運動機器の通販において、売れ筋商品である「ツイストステッパー」シリーズのネット販売が堅調に推移したほか、座ったまま内転筋を鍛えることができる「スタイリーボール」等の振動系商品の販売が好調に進み、当第3四半期連結累計期間の売上高は36億1百万円（前年同期より34億75百万円増）となりました。

なお、当社グループは、2024年12月27日に「代表取締役の異動（社長交代）に関するお知らせ」及び「組織変更及び人事異動に関するお知らせ」を公表しました。2025年4月1日にオアシスとの合併を控え、現時点を新たな成長フェーズへ移行する転換期ととらえ、社長交代により経営体制を次世代へ移行し、「新生ルネサンス」として非連続な成長の実現を目指してまいります。

当第3四半期連結累計期間の新規出店（業務受託、指定管理を含む）は以下のとおりです。

出店・開設時期	施設名	施設形態
2024年4月	スポーツクラブ ルネサンス KSC金町24（東京都葛飾区）	スポーツクラブ
2024年4月	BEACHTOWN 大山（鳥取県西伯郡大山町）	アウトドアフィットネス（BEACH TOWN）
2024年4月	からつ市公営施設コミュニティエリア（佐賀県唐津市）	業務受託
2024年4月	粕屋町総合体育館（福岡県糟屋郡粕屋町）	業務受託
2024年4月	春日市いきいきプラザ（福岡県春日市）	業務受託
2024年4月	伊予市しおさい公園（愛媛県伊予市）	指定管理
2024年4月	伊予市ふたみ潮風ふれあい公園（愛媛県伊予市）	指定管理
2024年7月	Re PT GYM RENAISSANCE JAPAN Times City（ベトナム ハノイ市）	パーソナルトレーニングジム（ルネサンスベトナム）
2024年7月	THE OSAKA STATION HOTEL, Autograph Collection 30F GYM/OFURO（大阪府大阪市）	業務受託（オアシス）
2024年9月	ルネサンス リハビリステーション港南台（神奈川県横浜市）	介護リハビリ（直営）
2024年10月	ルネサンス 元氣ジム大船岡本（神奈川県鎌倉市）	介護リハビリ（直営）
2024年10月	CARAPPO 虎ノ門ヒルズ（東京都港区）	業務受託（オアシス）
2024年11月	ルネサンス 元氣ジム弥生台（神奈川県横浜市）	介護リハビリ（直営）
2024年11月	ジム&スタジオ ルネサンス 東あずま24（東京都墨田区）	スポーツクラブ

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の当社グループの施設数は、スポーツクラブ222施設（ルネサンス：直営109施設、業務受託62施設、運営支援4施設、オアシス：直営32施設、業務受託13施設、RENAISSANCE VIETNAM, INC.：直営2施設）、小型業態3施設（ルネサンス：直営2施設、RENAISSANCE VIETNAM, INC.：直営1施設）、介護リハビリ47施設（直営37施設、フランチャイズ10施設）、アウトドアフィットネス14施設（直営5施設、業務受託9施設）の計286施設となりました。

また、第4四半期以降は、以下の新規出店（業務受託、指定管理を含む）を予定しております。

出店・開設時期	施設名	施設形態
2025年3月	香川県立アリーナ（香川県高松市）	業務受託
2025年4月	スポーツクラブ&サウナスパ ルネサンス 東札幌24（北海道札幌市）	スポーツクラブ
2025年4月	東大和市体育施設等（全6施設）（東京都東大和市）	指定管理
2025年4月	北九州市立浅生スポーツセンター（福岡県北九州市）	指定管理
2025年4月	名護市B&G海洋センタープール（沖縄県名護市）	指定管理
2025年7月	（新）府中市B&G海洋センター（広島県府中市）	指定管理
2025年夏	スポーツクラブ&サウナスパ ルネサンス・ビエラ明舞24（兵庫県神戸市）	スポーツクラブ

当社グループの報告セグメントは「スポーツクラブ運営事業」のみであるため、セグメントごとの業績については記載しておりません。

（2）財政状態に関する説明

当四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億65百万円増加し、537億60百万円となりました。これは主に、現金及び預金が増加したこと等により流動資産合計が5億32百万円増加したことによるものです。

当四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ46百万円増加し、418億15百万円となりました。これは主に、短期借入金が増加したこと等により流動負債合計が8億31百万円増加したこと、及びリース債務が減少したこと等により固定負債が7億85百万円減少したことによるものです。

当四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億19百万円増加し、119億44百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益7億24百万円を計上したこと、配当金2億8百万円を支払ったこと等により利益剰余金が増加したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年11月8日に公表いたしました通期連結業績予想及び配当予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」及び「配当予想の修正（創業45周年記念配当）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,206,728	6,848,688
売掛金	2,189,035	2,104,616
商品	756,560	907,231
その他	1,852,544	1,677,613
貸倒引当金	△12,701	△13,477
流動資産合計	10,992,166	11,524,672
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,252,143	9,106,292
リース資産(純額)	13,759,415	12,931,816
その他(純額)	2,693,745	3,043,207
有形固定資産合計	24,705,304	25,081,316
無形固定資産		
のれん	1,604,312	1,504,367
その他	507,717	446,809
無形固定資産合計	2,112,030	1,951,177
投資その他の資産		
投資有価証券	33,685	38,956
敷金及び保証金	12,374,658	12,323,764
その他	2,958,358	2,828,810
投資その他の資産合計	15,366,701	15,191,532
固定資産合計	42,184,036	42,224,025
繰延資産	18,066	11,352
資産合計	53,194,269	53,760,049
負債の部		
流動負債		
買掛金	87,888	63,254
短期借入金	2,400,000	4,300,000
1年内返済予定の長期借入金	2,343,084	2,047,834
未払法人税等	403,192	337,086
賞与引当金	1,020,464	631,227
店舗閉鎖損失引当金	21,705	21,705
資産除去債務	28,472	49,213
その他	7,202,755	6,888,972
流動負債合計	13,507,562	14,339,294
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,499,988	1,499,988
長期借入金	4,708,637	4,991,831
リース債務	15,339,570	14,610,487
退職給付に係る負債	1,363,783	1,394,834
資産除去債務	2,524,289	2,526,868
その他	2,825,372	2,452,122
固定負債合計	28,261,642	27,476,130
負債合計	41,769,204	41,815,425

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,210,356	3,210,356
資本剰余金	5,813,491	5,813,447
利益剰余金	5,131,498	5,646,637
自己株式	△2,514,753	△2,506,960
株主資本合計	11,640,592	12,163,481
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,348	12,006
為替換算調整勘定	△213,914	△226,909
退職給付に係る調整累計額	△21,634	△15,626
その他の包括利益累計額合計	△227,201	△230,529
新株予約権	11,673	11,673
純資産合計	11,425,064	11,944,624
負債純資産合計	53,194,269	53,760,049

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	32,422,782	47,572,388
売上原価	29,602,579	43,206,741
売上総利益	2,820,202	4,365,647
販売費及び一般管理費	1,764,540	2,682,945
営業利益	1,055,661	1,682,702
営業外収益		
受取利息	6,121	6,432
為替差益	36,420	11,480
持分法による投資利益	105,661	—
受取補償金	60,000	12,327
その他	49,116	51,337
営業外収益合計	257,320	81,576
営業外費用		
支払利息	423,149	557,793
その他	27,787	17,228
営業外費用合計	450,937	575,021
経常利益	862,045	1,189,257
特別利益		
固定資産売却益	—	28
特別利益合計	—	28
特別損失		
固定資産除却損	12,163	25,212
減損損失	2,817	—
その他	2,313	1,074
特別損失合計	17,294	26,287
税金等調整前四半期純利益	844,751	1,162,999
法人税、住民税及び事業税	67,684	417,053
法人税等調整額	162,362	21,900
法人税等合計	230,047	438,954
四半期純利益	614,704	724,044
親会社株主に帰属する四半期純利益	614,704	724,044

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	614,704	724,044
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,067	3,658
為替換算調整勘定	△35,534	△12,994
退職給付に係る調整額	5,956	6,008
その他の包括利益合計	△28,510	△3,328
四半期包括利益	586,193	720,716
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	586,193	720,716
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの報告セグメントが「スポーツクラブ運営事業」のみであるため記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,768,036千円	2,243,656千円
のれんの償却額	10,964千円	99,945千円